

## 令和8年3月愛西市議会定例会

令和7年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

### ◎令和7年度愛西市一般会計補正予算（第10号）

#### 【第2表】

継続費では、事業費の確定に伴い、道の駅周辺整備事業（観光拠点施設建築）11,248千円を減額しました。

#### 【第3表】

繰越明許費では、年度内に事業が完了しない総務費の上水道料金免除・補助事業19,077千円、物価高対応子育て応援手当支給事業29,030千円、土木費の幹線道路工事9,900千円、道路改良工事93,500千円を繰り越します。

#### 【第4表】

債務負担行為では、名古屋市消防局ほか7消防本部による消防救急デジタル無線の共同整備に係る「消防救急デジタル無線の整備に関する協定書」に基づく負担金を支払うため、消防救急デジタル無線整備負担金144,222千円に按分率の変動等に伴う増減額を加減した額を限度額として計上しました。

#### 【歳入】

1 市税関係では、

- (1) 決算見込みにより個人市民税で200,000千円、固定資産税で50,000千円を増額し、市たばこ税で13,000千円を減額しました。

2 地方交付税関係では、

- (1) 普通交付税で、交付決定に伴い、476,158千円を増額しました。

#### 【歳出】

1 民生費関係では、

- (1) 社会福祉総務費で、障害福祉サービスの利用者、利用量の増加に伴い障害者自立支援給付費26,799千円を増額し、それに伴う歳入として国庫負担金13,399千円、県負担金6,700千円をそれぞれ増額しました。事業者からの返還に伴い障害者福祉関係補助金等返還金8,080千円、令和6年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金の確定に伴い生活困窮者自立支援事業負担金等過年度返還金426千円を計上しました。また、国民健康保険特別会計繰出金（事業勘定）15,105千円を計上し、これに伴う歳入として国庫負担金5,368千円、県負担金2,684千円を計上しました。

(2) 障害児通所支援費で、障害児通所支援の利用者、利用量の増加に伴い、障害児通所給付費 6,497 千円を増額し、それに伴う歳入として国庫負担金 3,248 千円、県負担金 1,624 千円をそれぞれ増額しました。

(3) 生活保護総務費で、最高裁判決対応に係る生活保護システム改修委託料 385 千円を計上し、これに伴う歳入として国庫補助金 385 千円を計上しました。また、令和 6 年度生活保護費国庫負担金の確定に伴い生活保護費補助金等返還金 23,840 千円を計上しました。

## 2 衛生費関係では、

(1) 母子衛生費で、令和 6 年度母子保健衛生費国庫補助金等の確定に伴い、国庫支出金等過年度返還金 563 千円を計上しました。

(2) 環境衛生費で、燃料価格高騰の影響を受け、指定管理委託料で不足が見込まれるため、総合斎苑指定管理料 3,440 千円を増額しました。

## 3 農林水産業費関係では、

(1) 農業集落排水費で、下水道事業会計繰出金（農業集落排水等）を 286 千円増額しました。

## 4 商工費関係では、

(1) 商工振興費で、小規模企業等振興資金を活用する事業者の増加に伴い、補助金で不足が見込まれるため、小規模企業等振興資金保証料補助金 1,202 千円を増額しました。

## ◎令和 7 年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）

事業勘定の総額で、2,984 千円の減額となりました。

特定健康診査等事業費で 3,000 千円を減額しました。

償還金で愛知県国民健康保険保険給付費等交付金返還金 16 千円を計上しました。

また、直営診療施設勘定では、基金の運用から収益が生ずることに伴い、基金積立金で診療所運営準備基金 8 千円を増額しました。

## ◎令和 7 年度愛西市介護保険特別会計補正予算（第 5 号）

保険事業勘定の総額で、102,503 千円の増額となりました。

介護予防・生活支援サービス事業費で、介護予防・生活支援サービス負担金 4,000 千円、基金積立金で介護給付費準備基金積立金 105,606 千円を増額し、歳入として国庫補助金 215 千円、支払基金交付金 550 千円、県補助金 121 千円、繰越金 105,097 千円を増額し、一般会計繰入金 4,085 千円を減額しました。

◎令和7年度愛西市下水道事業会計補正予算（第3号）

収益的収入で企業債償還分として他会計補助金 88 千円を増額しました。また、資本的収入で余剰金等の移行分として他会計補助金 196 千円を増額し、資本的支出で金利上昇分として基金繰入支出 766 千円を増額しました。

◎減額について

一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計について、事業費の確定及び実績見込みにより各事業において、それぞれ減額しました。